

京都府土木職員の仕事について



京都府南端土木広域振興局 建設部

南丹土木事務所 道路計画課 技師 更谷 然宇

自己紹介

- 氏 名 更谷 然宇(さらたに のりたか)
- 出 身 京都府 亀岡市
- 出身校 京都市立京都工学院高等学校
まちづくり分野 都市計画科
- 趣 味 スポーツ、料理

(高校で学んだ内容)

高校では主に測量や、図面作成、資格取得に向けて勉強していて、構造力学や水理学等を学んでいました。

コンクリート試験や土質試験など社会に出ても使える勉強等もしていました。

京都府職員としての職歴

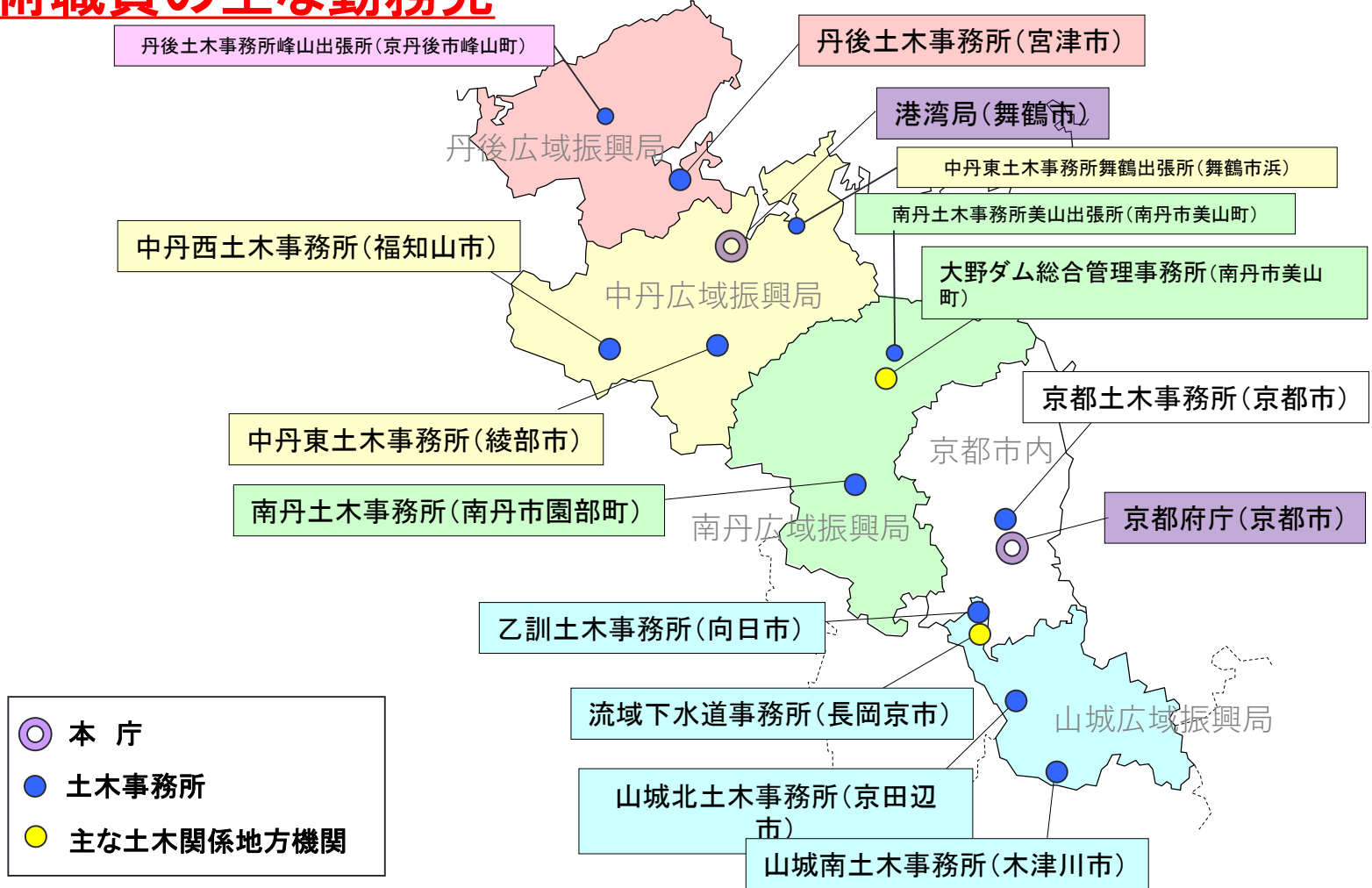
今年で2年目(試験区分:二類土木)

(令和2年度3月 京都工学院高等学校卒業)

令和3年度～現在 南丹土木事務所 道路計画課



土木技術職員の主な勤務先



土木職員の仕事(デスクワーク・住民説明)

・設計・積算業務

基準書などを確認しながら
行っていきます(最初は全
然わかりませんでした)



・地域住民の方に工事説明

地域の皆様に事業への理解と
協力が得られるよう説明します

土木職員の仕事(施工管理・監督業務)



・現場立ち会い

業者がしっかり業務に取り組んでいるかの確認や設計通り施工しているかの確認をします。



施工事例(自分の工事)

舗装工事



道路改良工事



施工事例(災害、大規模)

災害工事



大規模工事



京都府土木職で働いてみて感じたこと・魅力

- さまざまな工事を担当することができ、現場によって扱う工事が変わるので色んな知識が身につきます。
- 自分が担当した工事が形として残り、そこを府民の皆さんに使ってもらっていると、とてもやりがいを感じます。
- 工事が完成し、地元の方から感謝の言葉をいただいた時には、やりがいを感じます。
- 研修など自分の身につけていない知識を得る場が多くあったり、わからないことなどは先輩や上司に丁寧に教えてもらえます。

仕事上で苦労したこと

- 自分の係の担当地域の地内や場所がわからず電話などで地元から苦情があった際にすぐに答えれなかったり探すのに時間がかかってしまったこと。
→何度も現場や管内をまわっていると覚えることができます。
- 土木の専門用語や特殊な略し方がわからず話していることがわからないときがあった。
→業者や先輩方に聞けば教えてもらえます。
- 地元の説明しに行った際に質問されたことを答えれなかったこと。
→上司や先輩の説明に同行させてもらい、勉強させていただきました。
- 水防待機の関係で、事務所に泊まることになったこと。
→土木事務所に勤める以上絶対避けられませんが、待機した分の残業代も出るのでがんばっています。

◆その他◆

●勤務時間について

- ・ 8：30～17：15となっております（忙しい時期は残業もあります）
- ・ 水曜日はノー残業デーです。
- ・ 労働時間はPCのログイン時間で管理されます。

●休みについて

- ・ 土日祝は基本的には休みです。有給も自由にとれます。（台風や大雨の時は、土日祝も出勤する場合があります）

●異動について

- ・ 大体3～5年ごとにあります。（希望は出せます）



最後に、皆さんに伝えたいこと

不安に思ってたことがあり、当時高校生の私は、京都府から合格通知があった時嬉しい反面、こんな自分が本当に土木公務員としてやっていけるのかとずっと思っていました。それに加え、私の同期や周りの先輩との年齢が離れている分、人間関係の部分も不安になっていました。

ですが、同期や先輩、上司も優しい人が多く、とても良い環境であったことと、仕事面もわからないことを丁寧にわかるまで教えてもらえるので、抱えてた不安はすぐに解消されました。

仕事しやすい環境で、やりがいもあり、福利厚生もしっかりしているので、京都府に入って良かったと思う日々です。

皆様と職場でお会いできることを楽しみに待っています！

本日はありがとうございました。